

生態学琵琶湖賞 受賞記念講演

生態学琵琶湖賞は、水環境に関連する生態学およびその周辺分野における50歳未満の優れた研究者に贈られる賞です。滋賀県によって1991年に創設され、第15回より日本生態学会が実施しています。このたび土居秀幸氏が第23回受賞者となり、一般の皆様にもわかりやすい内容で受賞記念講演を行います。ぜひご参加ください。

受賞者

Hideyuki DOI
土居 秀幸 氏

京都大学大学院情報学研究科
生物圏情報学講座 教授



講演タイトル

湖から生態系の動態を捉える

要旨

私は、これまで琵琶湖を含めた様々な湖を実際に調べることや、これまで蓄積されたデータを利用することで、生態学の研究を進めてきました。

特に、食物連鎖の構造である食物連鎖長の理論を実証することや、これまでの過去の生物群集の変遷と気候変動などの人為的な影響を捉えることができました。さらに、今後の生態系動態の予測について、最新の情報学の技術を用いた解析を試んでいます。本講演では、それらの最新研究を含めて、今後、湖を舞台にどのように生態学が展開されていくかについて紹介します。



* 詳細は生態学会ウェブサイト <https://esj.ne.jp/esj/award/biwako/23lecture.html> にてお知らせします。



日程

2025年6月28日(土)

スケジュール

13:00 開場

13:30~14:00 授賞式

14:15~15:30 受賞記念講演

参加費

無料 * 博物館の展示室を観覧するには
入館料が必要です

会場

滋賀県立琵琶湖博物館ホール

アクセス JR 琵琶湖線草津駅下車、西口2番バス乗り場から

近江鉄道バス「琵琶湖博物館」行き(約25分)「琵琶湖博物館前」下車



会場アクセス
QRコード

問合せ

日本生態学会事務局琵琶湖賞担当
メール biwakoprize@esj.ne.jp

主催

一般社団法人
日本生態学会



協力

滋賀県

Mother
Lake